

【学校教育目標】

関係法規・国・県・市の教育方針
校風や伝統を継承
徳・知・体の調和
人間性豊か
「たくましく生きる児童」

豊かな心と確かな学力、たくましさを身に付けた児童の育成

子どもを「守る」「伸ばす」ことの使命と責任を自覚
学校・保護者・地域の連携
共に成長を喜び、満足を味わえる
教育の充実・発展

【めざす児童像】

やさしい子（礼儀・思いやり）

かしこい子（思考・判断・表現）

たくましい子（明朗・粘り強さ）

【めざす学校像】

- ◇明るく活気あふれる学校
- ◇信頼される学校
- ◇地域に根ざし、開かれた学校

【めざす教職員像】

- ◇子どもを大切にする教職員
- ◇指導力の向上に努める教職員
- ◇信頼と期待に応える教職員

【学校経営の具体的方針】

- 1 子どもと本気で向き合う教育の日常化⇒「認め、励ます」「褒め、伸ばす」「諭し、寄り添う」指導・支援
- 2 チーム柳田での実践⇒チームワーク（同僚性）、フットワーク（迅速）、ネットワーク（情報共有）
- 3 学校教育目標の具現化⇒学校教育の活性化（校務分掌）、子どもを語る職員室
- 4 確かな学力の向上⇒学びの習慣化メソッドを活用した授業改善（校内研究の推進・自己研鑽）
- 5 家庭・地域と協働した学校づくり⇒柳田地区が一体となった教育の推進

【令和7年度のキャッチコピー】

伝える力を高めながら！ みんなが主役 チーム柳田小

【本年度の重点実践事項】

豊かな心の育成

- 1 積極的な生徒指導
 - ・児童理解の継続
 - ・情報モラル教育の推進
 - ・子どもから目を離さない支援（子どもと本気で向き合う）
 - ・認め励ます、寄り添った指導・支援
 - ・チームでの対応
- 2 特別教育の充実
 - ・校内委員会の活用（情報共有）
 - ・ユニバーサルデザインの推進
 - ・家庭、関係機関との連携
- 3 人権教育の推進
 - ・多様な価値観を認め合う道徳授業
 - ・子どもが安心できる学級づくり
 - ・思いを伝え合える人間関係の構築
- 4 子どもが主体的に活躍する場
 - ・子どもが動く委員会活動の運営
 - ・縦割り班活動の取組
 - ・自治的能力の向上を図る学級活動

教育の充実

- 1 基礎基本の定着と学力向上
 - ・分かる授業の展開
 - ・学力向上プランの実践
 - ・表現力の向上（根拠をもって表現する）
 - ・ICTの効果的な活用
 - ・教科を横断した学びを生かす学習活動
- 2 自ら学ぶ児童の育成
 - ・支持的風土のある学級づくり
 - ・学び方の定着
 - ・家庭学習の定着
- 3 個に応じた指導の工夫
 - ・教育的ニーズに応える授業支援
 - ・児童の実態把握
- 4 校内研修の充実
 - ・授業改善（学びの習慣化メソッド）
 - ・現職教育による教師力の向上
 - ・初任者研修に全職員で取り組み、自分たちの研修も深める。（初心にかえる）
- 4 体力づくりの推進
 - ・体を動かすことの日常化
 - ・体育における活動時間の確保

活気のある学校づくり

- 1 教職員としての自覚
 - ・丁寧な挨拶と対応
 - ・子どもと共に動く教職員
 - ・人事評価制度を活用した目標の実現
- 2 不祥事「0」の職場づくり
 - ・法令遵守研修の実施（チェックシート）
 - ・会話と笑顔のある職場づくり
- 3 校務分掌の活性化
 - ・教育課題を見極めた積極的な立案
 - ・チームによる検討
- 4 教育方針の積極的な発信
 - ・各種通信の発行
 - ・行事等の公開
- 5 PTAとの連携強化
 - ・相談しやすい関係づくり
 - ・参加したくなる参観・懇談会の計画
- 6 地域との連携強化
 - ・地域人材の活用
 - ・地域連携プロジェクトの活用
- 7 危機管理意識
 - ・ヒヤリハット対応（早期発見早期解決）
 - ・報告連絡相談の日常化

やさしい子に近づくために

- ・いじめや差別「0」の集団づくり
- ・児童に自信をもたせる教育活動
- ・時谷場に応じた挨拶と言葉遣い
- ・他者を認める実践の工夫

かしこい子に近づくために

- ・指導計画に基づいた授業実践
- ・週案を活用した授業計画
- ・補充の時間の有効活用（アップル）
- ・メディア教育の実践

たくましい子に近づくために

- ・安全教育（感染症対策と安全指導）
- ・治療率100%を目指した取組
- ・規則正しい生活習慣の定着
- ・歩いて登校、進んで外遊びの促進

【柳田地区の共通目標（学校運営協議会）】

かがやく子ども、笑顔いっぱいの柳田小